

◆新年度の重点テーマ

- 1) 人命優先、歩行者優先の道路交通政策を求める。
- 2) 自動運転の法制化動向を注視し、必要に応じて適宜行動する。(担当：榊原茂典)
- 3) 運転免許制度の改善に取り組む。(担当：足立礼子、安彦守人)
- 4) 歩車分離信号の普及に取り組む。(担当：足立礼子、佐藤清志)
- 5) 自転車利用者の資質向上および利用環境の改善に取り組む。(担当：稲見正博、富田悦哉)
- 6) 地方ローカル鉄道・バスの問題に取り組む。(担当：林裕之、安彦守人)
- 7) ペダルの踏み間違い問題対策として、事故防止装置の提案と普及に取り組む。(担当：南平次、星野英雄、大野一郎)
- 8) 地球温暖化と自動車利用の関連を訴える。(担当：林裕之)
- 9) クルマ優先社会による人権侵害を考え、あるべき交通社会の形を国に提案する(ワーキンググループを作って検討する)。(三田直水、他)
- 10) 横浜カーフリーデーに参加する。(担当：佐藤清志、足立礼子、安彦守人)
- 11) 「世界道路交通被害者の日キャンペーン」を大阪で開催する。(青木 勝)

◆会の基本的組織運営

- 1) 年4回の会報の発行(6、9、12、3月)(担当：林裕之、足立礼子)
- 2) メーリングリストの運営・情報意見交流の促進(担当：杉田正明)
- 3) ホームページ(ブログ版を含む)の運営・内容の整備(担当：安彦守人)
- 4) facebook ページ、twitter、ブログ『脱クルマフォーラム』、『歩行者の道』(いずれも設営管理は会、書き手は任意参加)を会の情報発信に活用する。(維持管理：安彦守人)

◆継続して行う活動

- 1) 東京ミーティングを開催する。(担当：杉田正明)
- 2) パブリックコメントなどへの対応
省庁や自治体などから意見の募集があった際には、会としてあるいは会員個人として積極的に意見を出していく。
- 3) 社会の状況に対応し、適宜、会としての声明を出したり、政府、自治体、首長などに対し申し入れする。

◆実施をしたい活動

- 1) 講演会・学習会
- 2) 各種選挙に際し、各政党・各候補者へ公開質問状を出す。(担当者は選挙毎に選任する)
- 3) 他団体との交流の促進
- 4) 地域活動の促進 地方でのミーティングが可能であれば実施する。

* 会の基本的組織運営については、総会後の新世話人会で協議の上、担当者名を一部変更し、4項に任意参加のブログ2つ(「継続して行う活動」に入れてあったもの)も加えました。